

日本—オーストリア交流年2009

# ウィーン美術史美術館 所蔵

## 静物画の秘密展

ルーベンス、ヤン・ブリューゲル、ペラスケスなど75点で解き明かす静物画の世界

主催 〓 ウィーン美術史美術館展実行委員会 (青森県立美術館、東奥日報社、青森放送)

後援 〓 オーストリア大使館、青森県教育委員会 協賛 〓 日本写真印刷 協力 〓 オーストリア航空、Lufthansa Cargo AG



FROM THE KUNSTHISTORISCHES MUSEUM WIEN  
EUROPEAN STILL-LIFE PAINTING

2009年4月11日(日) - 6月14日(日)  
休館日: 5月11日(月)

日本初公開

ディエゴ・ペラスケス  
「薔薇色の衣装のマルガリータ女王」  
1653~54年頃

JAPAN-AUSTRIA  
2009



Werkstatt: Frederik I. van Valckenborch Fruit Market (Summer) Robert van den Hoeye Household Still-Life Jacob Ochtervelt Fish Market Workshop of Frederik van Valckenborch I. Flower Market (Spring) Sebastian Stoskopff Still Life of Fishes "Flemish, Attributed" Still Life of Shells Workshop of Georg Flegel Still Life with Fruits Pieter Gerritsz van Roestrateen Vanitas Still Life  
Lie, Christian Steip Breakfast still life, Circles of Joris de Son Abundant Still Life with Fruits, Jan Brueghel the Elder Flowers in a Blue Vase, Jan van den Hecke Vase of Flower, Francesco de Pisa Flora, Gerard Dou Old Woman Watering Flowers, Ferdinand Bol Girl with Lira de Gambo



青森県立美術館  
AOMORI MUSEUM OF ART

# 静物画の秘密展

FROM THE KUNSTHISTORISCHES MUSEUM WIEN  
EUROPEAN STILL-LIFE PAINTING

ウィーン美術史美術館は、スペインやオーストリアなどを支配したヨーロッパ最大の王家、ハプスブルク家のコレクションを一堂に集めた世界屈指の美術館です。その数多くの所蔵品のなかから、「静物画の秘密」をテーマに珠玉の名作75点を選び出しました。

美術館が世界に誇る至宝、“世界で最も愛らしい少女像”といわれるベラスケスの『薔薇色の衣裳のマルガリータ王女』は日本初公開。そのほかにも、美しい花々やみずみずしい果物、そして硬質な輝きを放つ金属やガラスの器など、迫真の描写による静物画の隠された謎に迫ります。

ウィーン展 料金	当日券		前売券(団体)		ウィーン展 + 常設料金	当日券		前売券(団体)	
	一般	1,200円	1,000円	一般		1,500円	1,200円		
	大学生・高校生	800円	700円	大学生・高校生		900円	800円		
中学生・小学生	300円	200円	中学生・小学生	350円	250円				

※心身に障がいのある方と付添者1名は無料（入館の際に証明できるものをご提示ください）※団体料金は20名以上

開館時間＝4月11日—5月31日 9:30—17:00（入館は16:30まで） 6月1日—6月14日 9:00—18:00（入館は17:30まで）

前売り券販売所＝サークルKサンクス（サークルK：青森・秋田・岩手県内の各店舗、サンクス：東北各県・北海道・道南地区の各店舗）、ローソンチケット(Lコード 21978)、サンロード青森、イトーヨーカドー青森店・弘前店、さくら野百貨店青森店・弘前店・八戸店、三春屋、中三青森本店・弘前店、成田本店しんまち店 Pax、紀伊国屋書店弘前店、県庁生協、青森県民生協、弘大生協、青森市文化会館、青森県立美術館ミュージアムショップ



エヴァリスト・バスケニス 『静物：楽器、地球儀、天球儀』 17世紀

## 「ピアノコンサート」

演奏者 村田恵理氏  
県立美術館 アレコホール

第1回 4月11日(土) ※展覧会初日  
開場 17:30 開演 18:00 演目 ムソルグスキー『展覧会の絵』 他

第2回 5月23日(土)  
開場 17:30 開演 18:00 演目 ラヴェル『亡き王女のためのパヴァーヌ』 他

※入場には展覧会チケットが必要です（使用済みでも未使用でも可）  
※先着150名様まで入場できます  
※コンサート開催日は展覧会を17:30まで開場します（入場は17:00まで）



バルトロメオ・ペッテラ 『楽器、楽譜、書物のある静物』 17世紀後半



ネーデルラントの画家 『春(愛)』 1600年頃



ウィレム・ヘーダ 『蓋付高杯のある朝食図』 1634年



コルネリス・デ・ヘーム 『朝食図』 1660-69年頃

## 「講演会」

講師 山形大学教授 元木幸一氏  
県立美術館 シアター

4月29日(水・祝) 13:30~15:00

タイトル 「剥きかけのレモンと倒れたグラス — 静物画を読み解く—」

目を見張るような迫真の描写による静物画。秘密は細密な油彩技法にあります。その油彩画の創始者とされるのが、15世紀に活躍した北方ヨーロッパの画家ヤン・ファン・エイクです。日本におけるファン・エイク研究の第一人者が、宗教画のリアリズムへの要求が写実的な静物描写につながっていく経緯に触れながら、静物画の隠された見所を紹介します。

※聴講は無料です



アントニオ・デ・ベレダ 『静物：虚栄(ヴァニタス)』 1634年頃

## 「ギャラリートーク」

展覧会期間中の土曜・日曜と5月4、5、6日 14:00~

青森県立美術館の展覧会担当芸員が、展示室を巡りながら、主な展示作品をわかりやすく解説します。所要時間は30分程度です。

※当日有効の展覧会チケットが必要です  
※地下2階チケットカウンター前にお集まりください

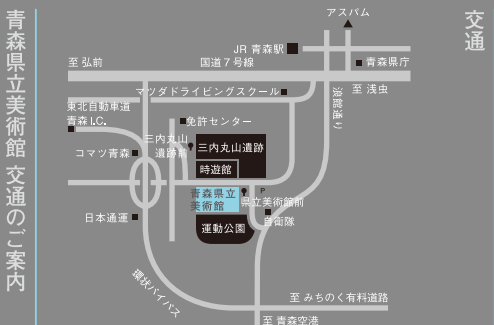
詳しくは美術館ホームページをご覧ください。お気軽にお問い合わせください。



ヨーハン・ケーニヒ 『秋(葡萄の収穫)』 17世紀前半



ヨーハン・ケーニヒ 『冬(氷の役割と曲輪の回り)』 17世紀前半



交通

🚗 JR 青森駅から車で 20 分。  
青森空港から車で 20 分。  
東北縦貫自動車道青森 I.C. から車で 5 分。

🚌 青森市営バス青森駅前 2 番バス停から  
免許センター 行き  
「県立美術館前」下車（所要時間約 20 分）

## 青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART

問い合わせ先  
ウィーン美術史美術館実行委員会（青森県立美術館内）

〒038-0021 青森市安田字近野185  
TEL 017-783-3000  
FAX 017-783-5244  
URL <http://www.aomori-museum.jp/>

青森県立美術館交通のご案内